



## 九州大学附属図書館百周年・医学図書館グランドオープン記念 「17世紀の日欧交流における医学と医療」を開催

九州大学附属図書館は今年百周年を迎えました。また病院キャンパスにある医学図書館はこのたび改修を終え10月にグランドオープンしました。これらを記念し第59回附属図書館貴重文物展示「17世紀の日欧交流における医学と医療」を開催します。

本展示会では、本学名誉教授ヴォルフガング・ミヒエル氏により蒐集された医学・薬学・本草学関連の古書群（ミヒエル文庫）を中心とした東西の写本・版本を通して17世紀の医学交流の軌跡をたどります。

医学図書館展示室での開催とあわせて、附属図書館Webサイト上で電子展示も同時公開します。また、会期中にはヴォルフガング・ミヒエル氏による講演会も開催します。

詳細は、別添チラシをご覧ください。

【会 期】令和4(2022)年10月6日(木)～令和5(2023)年3月31日(金)

【会場日時】平日 9:00～17:00(土日祝は閉室しています)

【場 所】九州大学医学図書館 1F展示室

【主 催】九州大学附属図書館 医学図書館

【Webサイト】<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/events/michelcollection>

【電子展示】10月6日 同時公開 <https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/exhibition/michelcollection>

【100周年記念サイト】<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/exhibition/100th>

### ■ヴォルフガング・ミヒエル氏プロフィール■

1946年生まれ(ドイツ・フランクフルト)、博士(文化科学)。九州大学で言語文化研究院長、副学長を歴任後、現在、名誉教授。附属図書館研究開発室特別室員でもある。主な研究分野は東西交渉史、医史学、蘭学など、ドイツ語、日本語及び英語による書物、論文を多数執筆。

### 【 関連講演会 】

第46回貴重文物講習会「17世紀の日欧交流における医学と医療」

日 時 : 令和4(2022)年10月27日(木) 15:00～16:30

場 所 : 九州大学 病院キャンパス 医学図書館1Fアクティブラーニングルーム

入場無料 ([福岡市馬出3-1-1](#))

対面(定員25名)・オンライン同時配信

講演者 : ヴォルフガング・ミヒエル 九州大学名誉教授

申込方法 : 下記の申し込みフォームより10月21日(金)までにお申し込みください

<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/webform/50559>

※対面参加・オンラインともに事前申し込みが必要です

※取材をご希望の皆様には、関連講演会の前のご用意をお願いします。

【令和4年10月21日(金)までに】下記問い合わせ先まで事前連絡をお願いします。

【お問い合わせ】九州大学医学図書館 参考調査係 吉松・詫間・泉

電話 : 092-642-6040 FAX : 092-642-6041

E-mail : [tiasanko@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:tiasanko@jimu.kyushu-u.ac.jp)





九州大学附属図書館  
Kyushu University Library



九州大学附属図書館百周年記念  
九州大学医学図書館グランドオープン

第59回 九州大学附属図書館貴重文物展示

# 17世紀の日欧交流における 医学と医療

## 展示会

2022 2023  
10/6(木)-3/31(金) 平日9:00-17:00

九州大学医学図書館(病院キャンパス)  
1F展示室

入場無料 電子展示 10/6 同時公開

<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/exhibition/michelcollection>



## 講演会

講師 ヴォルフガング・ミヒエル 九州大学名誉教授

2022 10/27(木) 15:00-

九州大学医学図書館(病院キャンパス)  
1Fアクティブラーニングルーム

入場無料

対面(定員25名)・オンライン同時配信

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により実施方法を変更する場合があります

講演会は対面・オンラインとも事前申し込みが必要です  
附属図書館Webサイトより10月21日(金)までにお申し込みください  
<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/events/michelcollection>

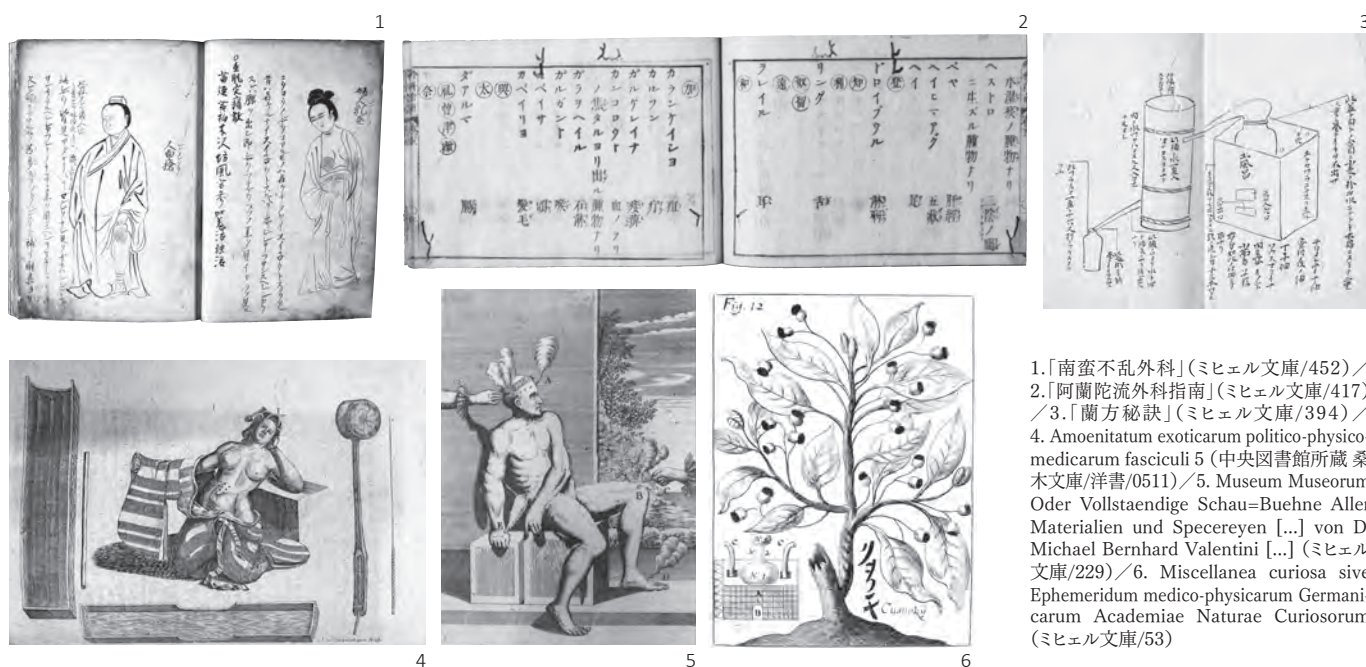


九州大学医学図書館参考調査係  
〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1  
TEL: 092-642-6040  
tiasanko@jimu.kyushu-u.ac.jp



# 17世紀の 日欧交流における 医学と医療

ヨーロッパと日本の医学が初めて出会ったのは、今から4世紀半ほど前の室町時代末のことです。しかし、より本格的で継続的な医学交流はその約100年後、オランダ商館が平戸から長崎・出島に移転した後に始まりました。出島商館医と幕府の高官および彼らに仕える医師との出会いが、医学・薬学を中心とした蘭学の誕生につながり、ヨーロッパ人もまた東洋の鍼灸治療や日本の生薬に強い関心を抱くようになりました。本展示会では、東西の写本と版本を通して、この医学交流の軌跡をたどります。



1.「南蛮不乱外科」(ミヒエル文庫/452) /  
2.「阿蘭陀流外科指南」(ミヒエル文庫/417) /  
3.「蘭方秘訣」(ミヒエル文庫/394) /  
4. Amoenitatum exoticarum politico-physico-medicarum fasciculi 5 (中央図書館所蔵 桑木文庫/洋書/0511) / 5. Museum Museorum Oder Vollstaendige Schau=Buehne Aller Materialien und Specereyen [...] von D. Michael Bernhard Valentini [...] (ミヒエル文庫/229) / 6. Miscellanea curiosa sive Ephememeridum medico-physicarum Germanicarum Academiae Naturae Curiosorum (ミヒエル文庫/53)

## 九州大学医学図書館所蔵 ミヒエル文庫

九州大学名誉教授ヴォルフガング・ミヒエル (Wolfgang Michel / Michel-Zaitsu) が収集した医学・薬学・本草学関連の写本、板本、一枚刷りなどの古書群。特に 17-18 世紀の南蛮流・紅毛流医学関連の写本並びに日本の薬草や医薬品に言及した同時代の洋書は注目に値する。

## 九州大学医学図書館 (病院キャンパス)

2022年10月6日13:00グランドオープン!

